まちの話題

豊岡

全国大会に向け女性消防隊訓練
全国大会入賞を目指し 暑さに負けず猛特訓!!

10月に横浜市で開催される「第20回全国女性消防操法大会」に、豊岡市女性消防隊が兵庫県代表として出場することになりました。隊員らは、大会を前に猛特訓をしています。

今年1月から礼式訓練を行い、4月からは豊岡消防団の全面的支援を受け、実践訓練を続けています。8月18日の夜間訓練では、軽可搬ポンプ操法の一連の流れを繰り返し練習しました。気合の入った隊員らは、ピーンと張り詰めた空気の中、鮮やかな動きを見せていました。隊長の松村令子さん(小田井町)は「大会ではベストを尽くし、上位入賞を目指して頑張ります」と意気込んでいました。

▲きびきびとした動作が練習の成果を物語る(但馬広域防災拠点施設前広場での訓練)

城崎

城崎月の夜語り
虫の声に 秋の気配を感じながら

9月10日夕刻から、日本の伝統芸能を味わう「城崎月の夜語り」(城崎松声会・城崎月の夜語り実行委員会主催)が城崎町湯島の極楽寺で開催されました。

行灯の明かりの中、尺八の深く美しい音色が響き、初秋の風情を醸し出しました。続いて、御簾越しに謡曲が披露されましたが、合間に語りを入れて、あらすじが分かるよう工夫されていました。最後は仕舞。来場者は幽玄の世界にすっかり魅了されていました。

実行委員会の坂田文一郎さんは「古典芸能にも今に通じるものがあります。良さを知って、楽しんでほしいです」と話していました。

▲謡曲「阿漕」に聞き入る来場者。廊下に溢れるほど多くの来場があった

竹野

豊岡市竹野消防団夏季訓練
わがまちの安全・安心は 消防団が守る!!

毎年恒例の消防団夏季訓練が、豊岡・城崎・竹野・但東地域で行われました。

8月23日、森本中学校で行われた訓練では、豊岡市竹野消防団全6分団の団員187人が出動し、多数の来賓が見守る中、検閲などが厳粛に行われました。その後、同中学校に隣接する河川敷で、消防車8台による一斉放水が手際よく行われました。

団長の仲治義信さん(竹野町駅前)は「無火災を目指して、今まで以上の予防活動をお願いしたい。台風シーズンが来るが、わがまちの安全・安心は消防団で守っていきましょう」と団員に力強く呼び掛けました。

▲日頃の訓練の成果を披露する。ふるさとへの思いと責任感が頼もしい

まちの情報などがありましたら、秘書広報課広報・交流係まで連絡ください。

日高

臨時鶴見カフェ「銅鐸の鳥はコウノトリ!?」
銅鐸に描かれた鳥のことを考えた！

8月27日、国内最古の「コウノトリの足跡」が展示された但馬国府・国分寺館（日高町祢布）で、銅鐸に描かれた鳥の絵の謎を解く臨時鶴見カフェが開催されました。

参加者約30人は、同館の加賀見省一館長から弥生時代の興味深い話を聞いた後、「コウノトリに違いない」「いや、サギだろう」などと思いをめぐらせていました。

銅鐸は祭器の一種と考えられており、豊作を願って田んぼの周辺の食物連鎖の様子を表現したのではないか？と考えられています。

弥生時代にもコウノトリを見つめている方々がいた…壮大なロマンが広がる一日でした。

▲加賀見館長も弥生人になりきり、参加者の興味をそそる！

出石

出石高等学校ＰＴＡ面接指導
就職戦線を前に真剣そのもの 緊張しながらも大奮闘!!

8月23～25日の3日間、出石健康福祉センター（出石町福住）で、出石高校3年の就職希望者34人を対象に、ＰＴＡ役員らが面接指導を行いました。生徒らに本番さながらの面接を体験してもらうため、毎年実施しています。

24日は、12人の生徒が参加。3部屋に分かれ、面接官3人に対し1人ずつ約15分間、自分の長所や部活動、学校生活、好きな小説などについての質問に答え、面接官から話し方、服装などについてアドバイスを受けました。

面接を受けた田淵　彩さんは「緊張したが、学校の練習よりうまくできた。褒められて自信になった」と笑顔で話していました。

▲面接官になりきったＰＴＡ役員らに質問やアドバイスを受ける生徒

但東

南部農道東中花街道整備
みんなの憩いの場「花街道」を美しく！

9月4日、但東町東中区にある農道で、東中環境資源保全会の皆さんが草刈りなどの整備を行いました。

この農道は、県と市の環境保全事業を活用した景観事業として植樹に取り組み、名称も区民から募り、「南部農道東中花街道」と名付けています。

花街道には、4年前から150本のサルスベリと70本のアジサイを植樹し育てています。

保全会会長の田中　貢さんは「今後さらに植樹を増やし、この花街道を後世に残したい。また、遠方の方が行ってみたいと思える場所を目指して取り組みたい」と話していました。

▲雨の中、草刈りに励む保全会の皆さん